

## 1-4 今後について

### ①今後のすすめかたについて

実証実験の実施にて、事業検討部会において、かわまちづくりの実施に向けて、多くの議題を確認



課題へ対応するため、じっくり議論して進める。

＜活性化方針のゾーニング案実施にあたって配慮すること＞

- ①自由利用に配慮するため、市民の日常的な利用との共存
- ②実証実験利用者のニーズとしてよせられた水面利用等（カヌー等）の需要
- ③近隣商店等への経済的な相乗効果の創出（シナジー効果）
- ④有料の施設とするのかについての検討



### 市民の日常的な利用と共存・水面利用の需要・近隣商店会との相乗効果について検討

実証実験利用者のニーズとしてよせられた水面利用等（カヌー等）に限らず、このエリアを利用したい市民等が活用できるよう、利用ルールや活用の具体案について、ワークショップ等を活用し検討する。

なお、有料の施設とするのかについての検討については、施設整備上の課題があるため、ソフト面を活かし十分な効果が発揮できるよう長期的な視点で検討を進める。



かわまちづくり計画申請を目指し、国と協議を継続

### ②かわまちづくり事業検討部会の解散について